

シャープ製複合機とGoogle Docsとの連携ソリューション 「複合機Apps連携ソリューション」のご紹介

Googleエンタープライズ開発パートナーである株式会社サガス（東京都渋谷区、代表取締役 片渕藤夫 <http://www.sagas.co.jp>）は、10月25日、シャープドキュメントシステム株式会社の技術協力のもと、Googleの提供するクラウドアプリケーション環境である「Google Apps」とシャープ製複合機との連携ソリューションをリリース致します。

« 複合機Apps連携ソリューションのコンセプトイメージ »



「複合機Apps連携ソリューション」は世界最大のクラウド環境を誇るGoogleが提供する「Google Apps」とオフィス用複合機とのシームレスな連携を実現したソリューションです。

シャープ製複合機でスキャンした書類データを直接Google Apps上のGoogleドキュメントへアップロードしたり、Googleドキュメント上に保存しているデータを直接印刷することが出来るなど、パソコンを介さずに操作を行うことが可能です。

≪ 複合機Apps連携ソリューションの特徴と概要 ≫

【書類をデータ化しGoogleクラウド上に保存・共有が可能】

紙として保有している資料をスキャンし、Googleドキュメント上に保存することで、簡単にデータを永続保管することが可能です。Googleドキュメント上に保存された書類データを共有することで、これまで以上にデータを活用することができます。また、複合機から直接Googleドキュメントにアクセスしてデータを指定し印刷することも可能です。

【iPad / iPhone / Android端末を使用して外部からアクセス】

iPadやスマートフォン（iPhone / Android端末）を使用することで、Googleドキュメントに保存したデータに簡単にアクセスすることができます。



【紙資料と電子データの組み合わせによりミーティングも活性化】

スキャンした資料をGoogleドキュメントに保存するだけでなく、シャープ製インフォメーションディスプレイを組み合わせることで、部署・グループとしてデータを活用することも可能です。Googleドキュメント上に保存した資料をインフォメーションディスプレイに表示し、加筆したものをその場で印刷したり、Googleドキュメントに保存して議事録メモとして残すことで、これまでのグループワークをより活性化することができます。

シャープ製 インフォメーションディスプレイ <PN-L601B>とオプションのフロアスタンド<PN-ZS602>



Googleドキュメント上のデータを開いてインフォメーションディスプレイでディスカッションしながら加筆。加筆したものを再度Googleドキュメントに保存可能。

【販売開始時期】

コンシューマ向け販売：2010年11月下旬

問い合わせ窓口

【報道機関からの問い合わせ】

株式会社サガス 営業部 Tel: (03)3780-1121

ホームページ： <http://www.sagas.co.jp/>

メールアドレス： info@sagas.co.jp

【販売に関するお問い合わせ】

株式会社サガス 営業部 Tel: (03)3780-1121

ホームページ： <http://www.sagas.co.jp/>

App Engine Mail 製品情報： <http://gae-site-sample02.appspot.com/>

メールアドレス： info@sagas.co.jp

会社概要

会社名	株式会社サガス
設立	1987年2月（昭和62年2月）
資本金	6,000万円
業務内容	OA機器の販売、保守サポート
代表者	片渕 藤夫
本社	〒150-0043 東京都渋谷区道玄坂2-16-8 ビジネスVIP渋谷坂本ビル TEL：03-3476-0298 FAX：03-3780-5719
ホームページ	http://www.sagas.co.jp/
メールアドレス	info@sagas.co.jp